

# コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

No.133 2024年9月号

倉敷医療生活協同組合  
コープリハビリテーション病院  
〒712-8057 倉敷市水島東千鳥町1-60  
TEL 086-444-3212  
老人保健施設 老健あかね  
TEL 086-446-6541

コープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。

## 水島協同病院との連携

### ～高齢障がい者の生活を守るため～

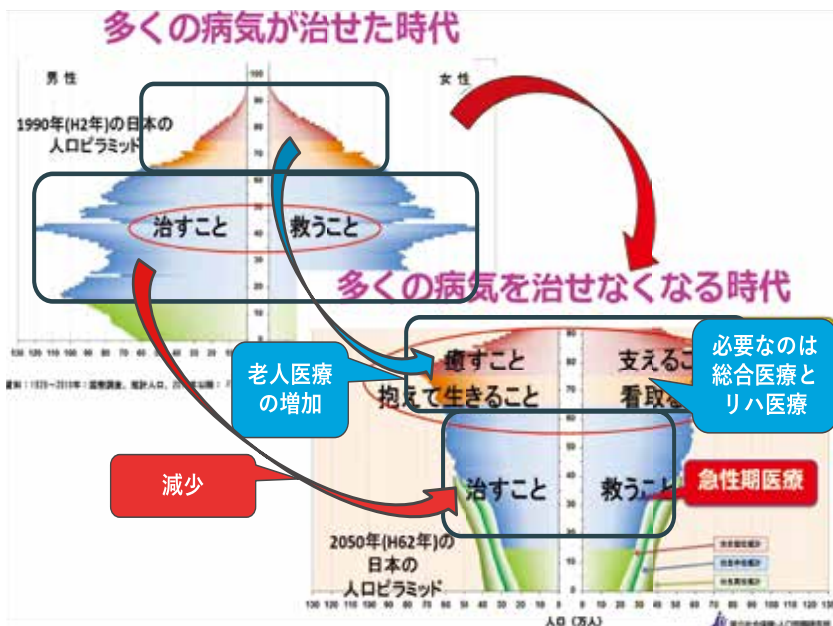
コープリハビリテーション病院 院長 鍛本真一郎



参加者は互いの医療機関で入退院に責任をもつ立場の人達です。

**【お互いの関係】**  
水島協同病院（以下、水協）は、コープリハビリテーション病院（以下、コープリハ）・老健あかねと同じ倉敷医療生活協同組合の姉妹病院です。医療を軽症・中等症・重症に分ければ、中等症の対応では救急を含め地域で大変当てにされています。  
今回、その山本明広院長の提案で地域から当てにされる水協・コープ・老健あかねチームの作り方を話合いました。

**【時代が求める医療者】**  
いま医療界の問題は増える高齢者医

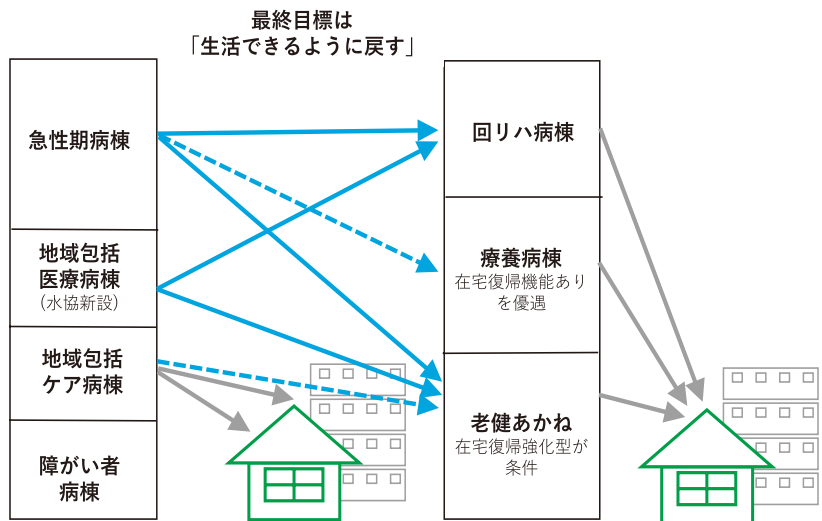


**【未来へ】**  
残る課題は複数の持病に折り合いをつけられる臨床能力です。これには総合医療・救急医療の大黒柱、山本勇氣副部長からも若手医師の組み入れ提案がありました。  
療が複雑で難易度が高いことです。それは治療の難易度より生活機能を戻す難易度です。高齢者は複数の持病を抱え単発の「診断と治療」では済みません。入院したら衰弱しやすく認知症になりやすいのも特徴です。加えて支える人がいないなど周辺事情も複数絡みます。  
山本院長は水協の新しい病院機能構想と共に、コープリハ、老健あかねとの入退院連携に関心を寄せます。医療界の問題として答えを出せば、リハビリを軸にした生活機能向上と在宅復帰支援のノウハウです。

縮小する急性期医療に比べ増大するのは複数の持病を診る老人医療です。従来の「内科の〇〇が専門だから△△はみない」という医師ばかりの集団では必要な医師は永遠に不足します。(令和4年3月4日 第7回 第8次医療計画等に関する検討会 資料1を一部改変)



亀山事務長（右）の進行のもと山本明広院長（左）、山本勇氣診療副部長（中央）が現場責任者の立場から水協医療構想とこちらへの提案を発表。



水協（左）とコープリハ・老健あかね（右）を医療機能で区分け。どちらも最終目標は「生活できるように戻す」です。そのための合理的機能連携なら認められています（青線）。逆に昔からの「入院渡り鳥」や「いつまでも入院」は厳しく評価されます。（※急性期から療養病棟への点線は一部の急性期のみ、地域包括ケア病棟から老健あかねへの点線は1人の転院を在宅復帰0.5人で評価してもらえます）

入院や入所に際して、部屋代はいただいません。

# 倉敷中央高校2年生 やりがいと達成感を感じられた 通所リハビリ介護実習



認知機能低下防止のレクリエーションの実施

5月29日から31日の3日間と7月18日から26日の6日間、倉敷中央高校福祉科の2年生3名が介護実習のため老健あかねの通所リハビリに来ました。

初日は緊張していた様子でしたが利用者と一緒に積極的にコミュニケーションを図っていき中で笑顔も増えていきました。暑い中でしたが送迎にも行き利用者の家庭環境や家族の方と



利用者から回答を聞く実習生

最終日には利用者さんの前でレクリエーションを行いました。風呂敷を広げて手作りの7つの物を隠して1つずつ出していき利用者さんにそれを覚えてもらい、時間を空けてから何が隠れていたか答えてもらうというゲームをしました。何が出てくるのか興味津々でみられておりお寿司が出てくるとみんな大好きなお寿司のネタ

を言ったりと楽しまれています。最後に生徒から利用者へ手作りのペンダントをプレゼントしてもらい大変喜ばれており有意義で楽しい時間を過ごすことができました。

初めてのレクリエーションで緊張もあったと思いますが、生徒同士で考え協力して利用者から「楽しかった、ありがとう」という温かい言葉を掛けてもらいやりがいと達成感を感じられたと思います。今回の実習での経験を生かして11月の実習もがんばってほしいです。

(老健あかね  
通所リハビリテーション  
介護福祉士 西村綾子)

## 新入職員紹介



老健あかね  
看護師  
井上 佳那子



コープリハビリテーション病院  
5階病棟 介護士  
宮川 瞳

## 「第7回中国地区介護老人保健施設大会」報告 ～自宅で暮らせる 仕組みづくりとその実践報告～

2024年8月2日に岡山県医師会館と岡山コンベンションセンターにて大会が開催されました。約5年振りの現地開催で中国四国から400名を超える方が参加されまし

た。私は演題発表1題と座長を担当しました。演題発表は「多職種協働の強みを活かした老健の取り組み」とし、2018年から超強化型老健へ転換後の在宅支

援の実践報告をしました。自宅の困り事の解決に自宅訪問を活用し、退所後の暮らしに貢献出来る仕組みのひとつとして紹介しました。



シンポジウムや演題発表が開催された岡山県医師会館（三木記念ホール）



座長を担当する筆者

座長は第2セッションにて5演題を担当

科長 佐藤雅昭

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。



〇お問い合わせ先  
倉敷医療生活協同組合  
コープリハビリテーション病院  
老人保健施設 老健あかね  
TEL 086-444-3212(代表)  
受付時間 平日 9:00～16:30  
土曜日 9:00～12:00  
(日祝・年末年始を除く)

〒712-8057  
倉敷市水島東千鳥町1-60  
ホームページ: <http://coopreha.jp/>  
メールアドレス: [info@coopreha.jp](mailto:info@coopreha.jp)  
広報委員会  
発行責任者 笹館 勝人

診療表							
コープリハビリテーション病院 外来受付時間 8:30～12:00 [086-444-3212]				老健あかね [086-446-6541]			
診療時間	外来	装具 外来	歯科	短時間 通所 リハビリ	短期集中 健幸ア ップ 教室	訪問リ ハビリ	通所 リハビリ
午前 9:00～ 12:30	14:30 ～ 15:00		午後	9:00 ～ 16:50	9:30 ～ 11:00		9:00 ～ 16:00
月	9/2 中角 (整形外科)			○		○	○
火	渡辺 (予約制)	○	滝本 (予約制)	○		○	○
水	飯塚			○		○	○
木	太田		滝本 (予約制)	○		○	○
金	香口			○		○	○
土						○	○

医療福祉相談・連携室		
相談 受付時間	平日	9:00～12:00 13:30～16:30
	土曜日	9:00～12:00
	日・祝日	休み